

**日産婦学会埼玉地方部会**  
**第65回** **平成16年度前期学術集会プログラム**  
**埼玉県産婦人科医会**

埼玉県産婦人科医会  
<http://ssi.umin.jp/>

§ 日 時 平成16年6月26日(土)午後2時開会

§ 場 所 埼玉県県民健康センター2F大ホール  
さいたま市浦和区仲町3-5-1 048-824-4801

司 会 学術企画委員長 山 本 勉

1. 開 会 学術企画委員長 山 本 勉

2. 一般演題 産 科 (14:03~14:48)

座 長 瀬 戸 裕  
(瀬戸病院)

1) 妊娠8週卵巣広汎性浮腫捻転により緊急手術を要した1例

埼玉社会保険病院産婦人科

小田英之、金田佳史、清水亜紀、柳本茂久、豊島 究、伊藤仁彦、北井啓勝

2) 妊娠後期に胎児頻脈を契機として母体甲状腺機能亢進症を診断した一例

さいたま市立病院産婦人科

金善恵、谷垣伸治、杉浦育子、池田俊之、矢久保和美、福井谷達郎

3) PSL、グロブリン治療に抵抗性を示したITP、全前置胎盤合併妊娠の1症例

防衛医科大学校病院産婦人科

加藤雅史、坂口健一郎、佐々木直樹、芝崎智子、松田秀雄、古谷健一、  
菊池義公

4) 深部静脈血栓症を発症した多発性翼状片症候群合併妊娠例について

川口市立医療センター産婦人科<sup>1)</sup>、同外科<sup>2)</sup>、同循環器科<sup>3)</sup>

渡邊由紀子<sup>1)</sup>、中澤禎子<sup>1)</sup>、田坂友成<sup>1)</sup>、栃木武一<sup>1)</sup>、栗原和直<sup>2)</sup>、  
西原崇創<sup>3)</sup>、佐藤喜洋<sup>3)</sup>

5) 妊娠中に domestic violence 被害を受けた一例

埼玉医科大学附属病院産婦人科

西林 学、大沢洋之、三木明德、岡垣竜吾、小川博和、小林浩一、石原 理

産 科 (14:49 ~ 15:43)

座 長 三 木 明 徳  
(埼玉医科大学附属病院)

6) 急性膵炎を合併した 18trisomy 妊娠の一例

さいたま赤十字病院産婦人科

宮本純孝、水竹佐知子、臼井真由美、中村 学、富田初男、安藤昭彦

7) 開腹手術既往妊婦にイレウスを発症した 2 症例

さいたま赤十字病院産婦人科

臼井真由美、中村 学、水竹佐知子、宮本純孝、富田初男、安藤昭彦

8) 帝王切開手術症例における Seprafilm の膀胱子宮窩腹膜への癒着防止効果について

川口市立医療センター産婦人科

栃木武一、田坂友成、渡邊由紀子、中澤禎子

9) 帝王切開術後 Pulse Oxymetry 装着の有用性に関する検討

埼玉医科大学総合医療センター総合周産期母子医療センター

小野義久、村山敬彦、岩田 睦、木下二宣、高井 泰、斉藤正博、林 直樹、  
馬場一憲、竹田 省

10) 40 歳以上の高齢妊娠における周産期予後の検討

埼玉医科大学総合医療センター総合周産期母子医療センター

中里権恵、木下二宣、岩田 睦、村山敬彦、斉藤正博、馬場一憲、竹田 省

11) 当院における新生児外科疾患に対する取り組み

さいたま市立病院産婦人科

杉浦育子、谷垣伸治、金善恵、池田俊之、矢久保和美、福井谷達郎

【コーヒースタイル】(15:43 ~ 15:48)

3 . 一般演題

婦人科 ( 15:48 ~ 16:33 )

座 長 中 村 学  
(さいたま赤十字病院)

- 12) 塩酸リトドリン使用で生じた肝障害を伴う手掌紅斑を認めた 1 症例  
獨協医科大学越谷病院産婦人科  
矢追正幸、濱田佳伸、杉山紀子、堀中奈奈、安藤昌守、友部勝実、堀中俊孝、  
榎本英夫、林 雅敏、大藏健義
- 13) 経頸管的レゼクトスコープによる治療症例の検討  
自治医科大学附属大宮医療センター婦人科  
高見澤 聡、永井 崇、小田切幸平、今野 良
- 14) 婦人科領域における術前、術後の D ダイマーとトロニンビン、アンチトロニンビ  
複合体  
小川赤十字病院産婦人科<sup>1)</sup>、埼玉医科大学産婦人科<sup>2)</sup>  
松本譲二<sup>1)</sup>、伊藤百合子<sup>2)</sup>、木村正博<sup>2)</sup>、永田一郎<sup>2)</sup>、畑 俊夫<sup>2)</sup>
- 15) M E A 療法が奏効した臨床的絨毛癌の 1 例  
防衛医科大学校病院産婦人科  
早田英二郎、岡本三四郎、佐々木直樹、藤井和之、高野政志、工藤一弥、  
喜多恒和、戸出健彦、菊池義公
- 16) 妊娠中に発見された悪性腫瘍の 3 症例  
川口工業総合病院産婦人科  
岩原由樹、西村 進、矢口輝仁

婦人科 ( 16:34 ~ 17:19 )

座 長 横 田 治 重  
(埼玉県立がんセンター)

- 17) 卵巣類内膜腺癌 Sertoliiform variant の一例  
国立病院機構埼玉病院産婦人科<sup>1)</sup>、病理<sup>2)</sup>  
辻 紘子<sup>1)</sup>、小宮山慎一<sup>1)</sup>、桑原佳子<sup>1)</sup>、石川光也<sup>1)</sup>、田中京子<sup>1)</sup>、  
島田志保<sup>2)</sup>、広瀬隆則<sup>2)</sup>、三上幹男<sup>1)</sup>
- 18) 術後急性動脈閉塞を発症した卵巣癌症例  
自治医科大学附属大宮医療センター婦人科  
永井 崇、高見澤 聡、小田切 幸平、今野 良

19) 当科にて経験した卵巣原発移行上皮癌の3例

埼玉医科大学附属病院産婦人科

佐藤英貴、木村正博、大沢洋之、三木明德、岡垣竜吾、小川博和、小林浩一、  
石原 理

20) 筋腫分娩様に発育していた高悪性度子宮間質肉腫の1症例

獨協医科大学越谷病院産婦人科<sup>1)</sup>、同病理部<sup>2)</sup>

杉山紀子<sup>1)</sup>、濱田佳伸<sup>1)</sup>、堀中奈奈<sup>1)</sup>、安藤昌守<sup>1)</sup>、友部勝美<sup>1)</sup>、矢追正幸<sup>1)</sup>、  
堀中俊孝<sup>1)</sup>、榎本英夫<sup>1)</sup>、林 雅敏<sup>1)</sup>、上田善彦<sup>2)</sup>、大藏健義<sup>1)</sup>

21) 当院27年間に於ける若年性体癌22例の検討

越谷市立病院産婦人科

阿部礼子、白井洋平、三和紀子、阿部弥生、小堀宏之、西岡暢子、  
勝俣友美子、長沢 敢、山本 勉

4. 挨拶 (17:20～17:25)

埼玉県産婦人科医会会長 柏 崎 研

5. 社保説明 (17:26～17:36)

埼玉県産婦人科医会理事 北 井 啓 勝

6. 特別講演 (17:37～18:37)

「超音波像による産婦人科の飛躍」

埼玉医科大学総合医療センター

総合周産期母子医療センター 教授 馬 場 一 憲 先生

座 長 菊 池 義 公  
(防衛医科大学校病院)

7. 閉 会

日本産科婦人科学会埼玉地方部会長 菊 池 義 公

一般演題の講演時間は1 題につき発表 6 分、討論 3 分です（時間厳守のこと）。  
スライドプロジェクター、液晶プロジェクター及びパソコンを各 1 台ご用意いたしますが、ご使用いただく機材はスライド又はパソコンといたします。

一般演題のスライドは 1 題につき 10 枚以内( 1 面映写 )をお願いいたします。

一般演者の方は発表後に論文を作成して地方部会誌編集係にご提出下さい。

学術集会当日、日本産科婦人科学会研修受講 10 単位シール及び日産婦医  
会研修受講シールを発行いたします。

学会参加費 2,000 円を当日頂戴いたします。

---

来年度（平成 17 年度）から、70 歳以上の者も専門医を更新する場合、シールの提出が義務付けられましたので、ぜひ学術集会にご参加ください。